

ひとことメッセージ

「核の冬」研究をして  
私の娘自身が高校生の時に、第五福竜丸の保存運動に参加していたので、第五福竜丸がビキニ被災の生証人として生き続けることを願ってやみません。私は現在「核の冬」を研究していますが、それは「生きとし生けるもの」の存在さえ危ういことを示唆しています。広島、長崎そしてビキニの原点に立った、核戦争阻止、核兵器廃絶の運動を進める必要を痛感しています。

増田 善信

水爆被災者の調査を  
第五福竜丸を含む八五六隻の被災船と漁民の調査を始めて一年になりました。高知で百名程の協力者を得て困難な地域調査にいどみ、現在83名の被災者のうち22名もの病死者を確認する結果となりました。残念ながら、久保山愛吉さんは最初の水爆犠牲者であり、一万数千名を超えるであろうビキニ被災者の一人であったと言わざるを得ません。残された全国の被災者調査に力を尽しましょう。山下 正寿

永遠の日本人の課題  
非核政府を作ろう——反核署名をもっと集めよう——京都でも運動はつよまっています。その運動に参加しつつ、私はヒロシマ・ナガサキのイメージの上に福竜丸の姿を重ねて奮起しています。永遠の日本人の課題。

寿岳 章子

修復されないロンゲラップ島  
水爆「ブラボー」が実験されて三十二年——。死の灰をあびた第五福竜丸は修復されたが、同時に死の灰をあびたマーシャル諸島のロンゲラップ島はいまだに修復されていない。昨年五月、島人たちは「子供たちの将来のため」と全員が島を離れ、メジャト島という小さな島に移り住んでいる。第五福竜丸を見たら人は、いままお死の灰が残り修復されないロンゲラップ島を忘れないでもらいたい（五月四日にマーシャル諸島取材から帰りました）。

豊崎

（掲載到着順、見出し編集部）

展示館開設  
十周年  
記念特集号(1)

福竜丸だより  
都立・第五福竜丸展示館ニュース

(財) 第五福竜丸平和協会  
〒136 東京都江東区夢の島3-2  
都立・第五福竜丸展示館内  
電話 (521) 8494



見学後、展示館前広場で交流する立教中学3年の生徒たち（5月2日）。

福竜丸が浮かんでいるのは  
願いの海の上

「原水爆の被害者はわたしを最後にしてほしい」

死の前の久保山さんの希みを  
積んで  
いまも

福竜丸は 横たわる  
人にも魚にも 原爆は要らないと  
海は青ういままにしてほしいと

石川逸子

※ひとことメッセージより

死の灰の恐怖 あらためて鮮明に

「この雨、だいたいようぶでしようかねえ」「ビキニのときは、もっと大変だったんでしょ？」

連休の展示館は雨模様。が、三日間では二千名余の人々が訪れた。おりから、ソ連、チェルノブイリ原発事故による「死の灰」「放射能雨」のニュースが連日新聞に報じられ、船を見つめる人々の関心も高く、ときには展示館で放射能論議。「死の灰の恐怖」と題した組写真パネルに集まる人々。五月二日、広島への修学旅行の準備にと見学した五〇名の立教中学の生徒は「恐ろしい、髪の毛が抜けるなんて本当？」など口々にのべつつ「次の世代に対する影響の恐ろしさにただただ絶句するだけだった」と感想ノートに書きしるした。死の灰—その恐ろしいひびきが改めて鮮明になりいま、私たちがどのような時代に生きているのかを痛いほど感じさせた原発事故だった。

つづじの花が咲きはこるさわやかな頃ともなれば、中学の修学旅行生が多く説明も忙しい。岩手・山形・滋賀・和歌山…山形県河

北中学校二九〇名の生徒は折鶴の束を持って来館、生徒代表がカンパと共に贈呈式を行ない記念撮影。五月下旬まで和歌山県内の各中学校の予定がびっしりで船は「郷里」の若者にとり囲まれることになる。

また、六日、斎藤鶴子さんの案内で都内の俳句と薬草の愛好グループが見学。船と共に夢の島の野草・薬草も愛で、句を詠んだ。

**昭和60年度予算等決定**  
平和協会第70回理事会概況  
▼4月21日(月)午後0時半～午後三時▼神田・学士会館▼出席理事・三宅泰雄・松山義夫・川崎昭一郎・斎藤鶴子・猿橋勝子・田沼肇・本多喜美。▼概況▼前回議事録承認、会務報告了承後、昭和60年度の決算報告を受け、収支計算書を了承、次回理事会で監査報告を承認すること。監事に新たに清水幹雄氏を選任することを決定。ついで昭和61年度予算を決定した。当面の活動として増大する見学者に対応する展示館の運営に全力をあげつつ六月九日(月)午後三時から展示館開設10周年記念集会の準備活動の強化を確認した。

### 展示館開設十周年に寄せて(1)

・ご協力ありがとうございました  
・引き続き、ご投稿をお待ちしています  
(編集部)

#### ひとことメッセージ

なつかしく、かなしい船  
あの三月から東京へ移送され  
た八月まで焼津で、最初は毎日  
後にはときどき放射能測定など  
に県の依託を受けて従事してい  
た者として、全く忘れがたい、  
なつかしい、しかしかなしい第  
五福竜丸です。展示館も皆様の  
ご努力で一〇周年を迎え船も補  
修される由うがって関係者の  
ご努力に今更のように敬意を表  
すものであります。離れており

ますがお役に立つことありまし  
たらご指示下さい。  
塩川 孝信

いつまで許しておくのか  
福竜丸の被爆当時、私は国立  
予防衛生研究所に入ったばかり  
で、ガイガーカウンターをかつ  
いで魚河岸のマグロの放射能を  
検査しに行きました。おすしも  
食べられないかと腹が立ちまし  
た。このような私達科学者の苦



労にはおかない  
なく原爆実験の  
続行に反対しな  
い政治家達をい  
つまで許してお  
くのでしょうか  
? 若い人達、  
がんばって下さ  
い。  
国立予防衛生  
研究所部長  
和気朗

#### 第五福竜丸と私

第五福竜丸十年記念を心から  
喜びます。昔東京で世界大会の  
時福竜丸分科会に二回参加しま  
した。ゴミだらけの島の一角に疲  
果てた姿の福竜丸を見学した  
のでした。私が保存運動に関り  
持ったのは朝日新聞「声の欄」  
の投書でした。武藤青年の訴え  
「沈めてよいか福竜丸」によっ  
てゴミと共に捨てられようとし  
ていることがわかった。静岡県の  
平和運動家でありながら知らず  
にいたのは恥しかった。次の日  
私の投書が朝日に掲載された論  
旨は保存運動を盛り上げて募金  
活動の成功と共に統一した国民

運動に戻りたいと云うことでし  
た。歳月は流れて国内の平和運  
動も三十余年世界情勢の変化と  
共に国内も憂うべき分列状態が  
生じ地方の我々を再び困惑に陥  
し入れようとしている。この時  
に当り本文を書きながら安井初  
代理事長初代館長広田先生、土  
地を提供して頂いた美濃部知事  
等々のお顔が喉に浮ぶ。私の平  
和運動も福竜丸ビキニ事件から  
であったしそれは苦難の三十年  
でもあった。八十五才の老体  
になったが長い人生行路を省み  
て誇り高さを覚えていきます。  
三島市原水爆反対の会  
会長 鈴木宗一

#### かけがえのない原点

第五福竜丸は私達世代の人間  
にとって原水爆禁止運動の第二  
のしかしかけがえのない原点で  
す。私は協力らしいことは何も  
しておりません。でも物理学者  
のSDI研究反対の署名に参加  
し、現在目標の署名が北海道で  
もはじめられようとしておりま  
す。

ならない時はないと思います。  
皆さんより一層力を合わせまし  
よう。  
渡辺 昂

#### 平和の砦、福竜丸

「魚屋殺すにゃ刃物はいらぬ  
ビキニ灰降りゃお陀佛だ」  
放射能汚染による原爆マグロ廃  
棄による業者大会のアップール  
はまだ生々しい。第五福竜丸は  
平和時における原爆実験の被爆

であり、久保山さんの死ビキニ

環境にも多数の後遺症の人がい  
ると言う。いまこそ核実験禁止  
地球滅亡に繋がる核兵器廃絶  
そが全人類の念願である。み  
んなが素直にこれを受け入れて欲  
しい。平和の砦福竜丸よ、よく  
ぞ蘇りました。  
前沢 菊治

#### 一つの大きな重点

全世界の核兵器廃絶の運動に  
第五福竜丸保存運動が一つの大  
きな重点をはたしていることを  
確信します。  
今後益々協力して運動をすす  
めてゆきましょう。  
塩沢 富美子

#### 心からの敬意を

ビキニ水爆による被災後廃船  
になり朽ちかかった福竜丸を保  
存、管理され今や立派に修復さ  
れるまで御苦労された三宅先生  
はじめ多くの方々の長年にわた  
る御奮闘に心から敬意を表しま  
す。  
佐藤 猛夫

#### 気高い人間の営為

展示館で第五福竜丸に会うた  
びに思うことは、この船に死の  
灰を浴びせて廃船に追いやって  
たのも人間なら、あのゴミの入江  
からここまで搬びあげたのも人  
間なのだ——ということ。私  
たち日本人も、第五福竜丸を  
甦らせた気高い人間の営為に心  
を重ね、「久保山忌句会」を統  
けています。あの悪魔的な人間  
の所業の根を、きつと絶つのだ  
という確信を育てながら——。  
石川 貞夫

#### 憤り、たぎるばかり

責任ある二大国の首脳が核兵  
器廃絶について話し合い、一方  
の国が具体的なスケジュールま  
で提案しているのに、もう一方  
の国が何とかかんとか言いなが  
ら実行を遅らせているのは、地球  
に住む人間や生物全体に対する  
恥知らずな背信です。その国は  
世界で初めて兵器として核を使  
い、無辜の魚民を死に到らしめ  
た犯罪を冒しているのですから  
憤りがたぎるばかりです。  
神戸 光男

#### 平和の舵とりを

小雨まじりの東京夢の島第五  
福竜丸展示館で大がかりな船の修  
理を見、説明を聞きおえ開設九  
周年記念祝賀会会場のサニーサ  
イドホテルに向うタクシーには  
からずも三宅会長長橋理事と同  
乗させて戴いた。いかめしい学術  
会議会員とか何々長役員等肩書  
の両氏の中で多少固苦しかった  
が車中でのお話しは非常になご  
やかだった。ついこのあいだ会  
長はえんま様のところまで行き  
おいかせられて又帰って来たん  
ですよ、と生死のさかいを歩い  
た大病の話しを猿橋さんは聞か  
せてくれた。えんま様がおいか  
えしたのは、お前の様なやつは  
でなく、君にはもう少しやり残  
してあることが有るのではない

かと、無いと思われていた寿命  
を余分にもらって帰って来たの  
では、と、私は云った。ただそ  
れは声にはならなかったが……  
のぞきこんだ顔には本当にそん  
なことが有ったのだらうかと思  
う程の色つやをした笑顔でした。  
そしてここにもう一つすがた  
を新たにした平和を願う顔が  
協会十周年と共に半永久的な形  
ちでよみがえった。時代と共に  
福竜丸の名前すらほとんど忘れ  
さられて行く現在、ここに形ち  
としてその存在を果しえたこと  
は大変な業績とそして平和への  
使命がかせられた様に思う。あ  
る人は、もうあれは福竜丸では  
ない、と云う、たしかに、まぐ  
ろを取っていた頃の船の形は今  
は変えられてしまっている。で

も私はそうは思わない。あのア  
メリカビキニ水爆実験の死の灰  
をあびたその時から、まぐろを  
取る第五福竜丸ではなく、核軍  
縮世界平和を訴えるシンボルと  
してその原点の大役をになった  
第五福竜丸に変わったのだと思  
う。敗戦をさかいて、何か、  
又左から右の方へと国民全体が  
気が付かないうちに顔を向けて  
行く流の中にあつて真つすぐ正  
面を見あやまらない様、この船  
と共に舵を取っておられる平和  
協会の方々にあらためて開設十  
周年を大修理の完成のお祝いを  
申し上げたいと思います。  
元第五福竜丸乗組員  
大石 又七



写真・文 島田 興生

給料日の翌日には「もうボクは金はないよ」と言っていたNさんだが、食事の時間になると、Nさんの部屋の隣りにある四大家族共同の台所では、米が炊かれ、おかずが作られた。「おかず」と言っても、普段は料理に手間をかけることをしないマーシャル人だから、大体一品料理。カンヅメ類なら缶を切ったまま、チキンとかターキー(七

面鳥)などの安い肉はフライパンで油で揚げるだけ。それを二十人近い一つ屋根に住む人たちが交互に現われて、皿に盛って自分の部屋に消えたり、台所の床に座って手づかみで食べる。台所の床は汚れ放題で、ハエが飛び廻っている。私の滞在中イバイでは、水道は朝三十分しか出なかった。皿を洗うのも、水あびも雨水を使う。衛



イバイ病院で検診を受けるキヨサン・アチコールさん。

< 5 >

生状態が悪いことと、野菜や果物をあまり食べないせい、イバイでは病人が多く、疫病の発生率もマーシャル一である。

食事中、「コーヒーがないなあ」と誰かが言うと、もし金を持っていない者がいれば、黙って買いに行くと、シヨユが隣家にありそうだと分かれば借りにゆく。こうして、イバイでは皆んな寄り合い合っとうにか食べている。

Nさんの家は貧しいが、イバイを訪れるロンゲラップの被ばく者も顔を見せる。そのたびに、家にも顔も金も少くとも、「マガイ、マガイ(食べなさい、食べなさい)」と言って食べ物を進めるのは、マーシャルの古くからの習慣でもあるからだ。

二月四日、メジャト島に仮住いのロンゲラップの被ばく者キヨサン・アチコールさん(四七歳)がイバイにきた。DOE(アメリカエネルギー省)の医師団の検診で症状の悪化があったようで、ハワイの病院に送られる途中イバイの病院に寄ったのだ。

Nさんと一緒に病院にアチコールさんを訪ねた。イバイ唯一の、政府の運営するこの病院(イバイ

・ワイールド・ホスピタル)の入院用ベットは二五。常勤医師は三人だけ。イバイの住民九〇〇〇人と、周辺の離島住民約七〇〇〇人に対してだから、イバイの不衛生状態と合まって、住民の健康状態は極限にある、と言っても過言ではないだろう。

入院している様々な症状の患者たちの様子を見た時の印象をどう表現したらいいか。アチコールさんと同室の、分娩のため入院している十九歳の母親、やせ細り、眼だけが異様に大きく、彼女の健康状態で子どもを生むのはとても無理に見えたし、隣室にいた首のおできが悪化して入院した老婦人は、医療設備のない離島での船を待ちながらの闘病生活にすっかりやつれていた。

アチコールさんは、十二人の子どものうち五人を被ばくの影響で流産した。ハワイ行きはこれで二度目だ。腹の具合が悪いらしいが自分でも良く分からない。私たちがかけるなぐさめの言葉にも、最後まで笑いをうかべることなく、厳しい表情をくずさなかった。アチコールさんは翌々日ハワイへ一人で発っていった。



保戸島からの便り

いのちはひとつしかないんだから

保戸島小学校の平和教育も、四結接点を中心に活動が定着してきました。しかし、その中で教師の移動による継続の薄れ、教材のマンネリが起きていることは否めません。それでも、子ども達の心の中には、平和の灯がともり、一人歩きのできる考えをもてるようになってきました。

これからも、子ども達の考えが、平和な世界へとつながっていくように、子ども達の作文を残していきたいと思えます。

大分県津久見市保戸島小学校  
平和部 河野 清門  
若林 智子  
御手洗 功

とびうおのぼうやへ。はやくなおるといいのにな。だからはやくなおってください。ばくはつがなかったらいいのにな(一年はやしひでかず)。  
\* まっ白ぶねくん。だれにもまけない船になって、だれよりも早く

走るようになってね。そして、元気で魚をのせるようになってね。わたしは、まっ白ぶねくんの名前を気にいりました。みんなも気にいっているそうです。手紙をよむのはたいへんですが、たいせつにどこかにしまっておいてください(二年 みはら かな)。  
\* もう海を自由に走れないでわいそうですね。でも、ゆめの島ですることがあります。水ばかりがどうだったか、話すことです。まっ白ぶね君を見に来た人に、ピキニ島であったことを話してあげてください(三年 古田 真紀)。

きょう学校で平和じゅぎょうをしました。はじめはテレビを見ました。見ているとき、もしも、こんな水素ばくだんが保戸におちたらどうなるかなあと心配になりましたが、今なら、みんなが平和をねがっているのだから、平和なことはないと思います。でも油断していると、いつこんなことが起るともか

ぎりません。安心できません。もし、津久見におちたら保戸もやられるでしょう。

そんなことを聞くと、不安になるのだけど、やっぱりかわいそうなのは、ピキニ島の人々だし、福電丸の人々だと思えます。30年たった今でもまだ、放しやのうが残っていて、いつもかえりたいと思っているのにかわいそうでたまりません。もうこんな実験や戦争は、ぜったいしてはならないと深く心にのこりました(四年 藤田篤)。  
\* 私たちは、これから海をどのようにして守るかを考えました。いろいろの意見が出ましたが、その中で「知らない人に言うていく」というのが出ました。私も、これにさんせいです。私は知らない人に本当のことを教えてあげようと思えます。

私も、お父さんがまぐる船にのっています。おきへ出ている時は、しんばいで毎日黒板を見えています。「お父さん、これからもがんばってネ」といってあげようと思えます(五年 高司美和)。  
\* 保戸島小学校では毎年三月一日にピキニ事件の学習を行っています。

編集後記

▼展示館十周年に寄せて、多くの読者の方々からご寄稿していただきましたが、紙面の関係で一部のの方は、次号の掲載となつてしまいましたことを、お詫びいたします。次号も特集号となりますので、引き続き、ひとことメッセージを募集中です。多くの方のご寄稿をお待ちしています(締切り五月末) 編集部

◆六月九日に開設十周年記念講演・記念パーティ  
—船体修理の完成を祝って—  
◆みな様の御参加をお待ちしています。  
◆詳細は、同封の案内状をご覧ください。

100万人参観者運動を！

86年 4月 来館者数	5,977名
通算 1カ月 平均来館者数	5,362名
当月 1日 平均来館者数	230名
通算 来館者数	638,041名